

平成 30 年 3 月 12 日

会員各位

鎌倉市医師会会長 井口 和幸  
学術担当理事 志村 純一

「ひきこもりを考える講演会」のチラシの送付について

鎌倉市こどもみらい部青少年課より通知がまいりましたのでお知らせいたします。  
こちらは鎌倉市医師会 HP にもアップロードしてありますので、ご確認ください。

---

「ひきこもりを考える講演会」のチラシの送付について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、青少年の健全育成にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、標記のチラシを作成いたしましたので、周知のほどお願い  
したく送付させていただきます。

今後とも、青少年の健全育成にご協力いただきますようお願い申し上げます。

事務担当 鎌倉市こどもみらい部 青少年課  
担当 廣瀬  
電話 0467-44-2611 (玉縄青少年会館内)

# ひきこもりを考える講演会

## “ひきこもり”の現状と 必要な支援等について

社会生活で“生きづらさ”を感じている人々が多くいます。ひきこもり状態にある人々の中には、周囲からの理解が得られず、苦しみ続けている人も多くいます。“ひきこもり”は誰にでも起こりうるものです。この講演会では、日頃から、相談役として活動されている方々からお話をお聞きします。

**日時** 平成30年 **3月27日** (火)

午後1時30分～午後3時30分

**場所** 鎌倉市役所 第3分庁舎1階 講堂

鎌倉市御成町18-10

**講師** 一般社団法人インクルージョンネットかながわ代表理事 **明石紀久男氏**

NPO法人ヒューマンフェロシティ代表理事 **岩本真実氏**

七里ガ丘子ども若者支援研究所主宰 **滝田衛氏**

(裏面にプロフィール掲載)

**内容** 第1部 講演会 第2部 ディスカッション

**定員** **60名** (予約制・先着順)

**主催** 鎌倉市こどもみらい部青少年課

**申込み・問い合わせ** 平成30年3月2日(金)午前9時から電話で受付します。

定員になりしだい受付終了

ご来場の際は、公共交通機関でお越し下さい。

鎌倉市 こどもみらい部 青少年課

電話 0467-44-2611

## 明石 紀久男 (あかし きくお)

NPO法人遊悠楽舎代表理事  
一般社団法人インクルージョンネットかながわ代表理事

NPO法人遊悠楽舎は、2001年から逗子で不登校・ひきこもりの子ども・若者やその家族への支援を続けている。

一般社団法人インクルージョンネットかながわは、2015年度鎌倉市から生活困窮者自立相談支援事業を受託し「インクル相談室・鎌倉」を開設。主任相談員を務めている。

同年度、藤沢市生活困窮者自立支援・就労準備事業も社会福祉法人いきいき福祉会との共同事業体で受託している。

2016年度からは鎌倉市から生活困窮者学習支援事業も受託。「space ぷらっと大船」を開設し、子どもたちの学習支援・居場所と同時に食事の提供（みんなでごはん）も行っている。

## 岩本 真実 (いわもと まみ)

NPO法人ヒューマンフェローシップ代表理事  
湘南横浜若者サポートステーション総括コーディネーター

1994年ボランティアとしてK2に参加、10年間海外現地スタッフとして生きづらさを抱える若者との共同生活をしながら現地での就労の場としてレストラン、ブックショップの立ち上げに関わる。

2005年に帰国し、若者自立塾の立ち上げ、湘南・横浜若者サポートステーション等、行政・企業・地域と連携した若者就労支援事業の展開を担当している。

社会保障国民会議（2008年～2009年）所得確保・保障分科会委員

横浜市子ども若者支援協議会委員（2010年～）

藤沢市子ども問題協議会委員（2011年～）

子ども・若者の生活困窮支援のあり方に関する研究委員会委員（2012年～）

\*K2とは、(株)K2インターナショナルジャパンの略称で、1988年から不登校やひきこもりなど、社会に出る事に不安を感じる若者の支援をしている団体のことです。

## 滝田 衛 (たきた まもる)

横須賀市生まれ。明治学院大学社会学部社会学科卒業後、中学校社会科教員となる。13年間の田浦中学・桜台中学校を経て、横須賀市教育委員会児童生徒指導主事を7年間務める。

その後、不登校通室施設、横須賀市適応指導教室設立に関わり、担当教員として4年従事する。不登校の保護者自助グループ「ボランティアグループ・未来」を結成し事務局長、定例会と不登校相談会を始める。また、高機能自閉症生徒の学校教育支援のため「共に歩む会」を結成し、学校ボランティアを実現する。

その後浦賀中学校・葉山南郷中学で5年間教頭を務める。

この間ひきこもり親の会「ウィル・よこすか」、さらに不登校・ひきこもり・発達障害のフリースペース・学習サポート・就労支援のNPO法人「アンガージュマン・よこすか」を立ち上げ理事・事務局長。2006年3月教頭職早期退職。2008年法人代表・理事長となる。2012年6月法人理事長を譲り理事となる。

現在は、七里ガ丘子ども若者支援研究所主宰  
鎌倉市教育センター相談室相談員  
NPO法人アンガージュマン・よこすか理事役職